

# 温 泉 分 析 書

分析書番号 第 U-1300002-001 号

1 申請者住所氏名 北海道白老郡白老町竹浦181番地618 一般社団法人クラウン温泉管理団体 代表 菊地 由太

2 源泉名および湧出地 クラウン 温泉 (源泉名 3号井 )  
白老郡白老町竹浦181番地619

3 湧出地における調査および試験成績

(イ) 調査および試験者 : 株式会社 第一岸本臨床検査センター 泉浦 裕基  
 (ロ) 調査および試験年月日 : 平成 25 年 7 月 29 日  
 (ハ) 泉 温 : 54.6 °C (気温: 22°C) (ニ) 湧出量: 430ℓ/min (動力揚湯)  
 (ホ) 知覚的試験 : 無色澄明、ほとんど無味、無臭  
 (ヘ) pH 値 : 8.4 (ト) ラドン (Rn) :

4 試験室における試験成績

(イ) 試験者 : 株式会社 第一岸本臨床検査センター 泉浦 裕基  
 (ロ) 分析終了の年月日 : 平成 25 年 8 月 5 日  
 (ハ) 知覚的試験 : 無色澄明、ほとんど無味、無臭 (採水後24時間)  
 (ニ) 密度 : 0.9992 (20/4°C)  
 (ホ) pH 値 : 8.56  
 (ヘ) 蒸発残留物 : 1.442 g/kg (110°C)

5 試料1kg中の成分 : 分量及び組成

(イ) 陽イオン		ミリグラム (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)	(ロ) 陰イオン		ミリグラム (mg)	ミリバル (mval)	ミリバル% (mval%)
水素イオン	H <sup>+</sup>				フッ素イオン	F <sup>-</sup>	1.3	0.07	0.34
ナトリウムイオン	Na <sup>+</sup>	448.9	19.53	92.96	塩素イオン	Cl <sup>-</sup>	591.4	16.68	80.15
カリウムイオン	K <sup>+</sup>	13.7	0.35	1.67	水酸イオン	OH <sup>-</sup>			
マグネシウムイオン	Mg <sup>2+</sup>	11.3	0.93	4.43	硫化水素イオン	HS <sup>-</sup>	1.1	0.03	0.14
カルシウムイオン	Ca <sup>2+</sup>	3.4	0.17	0.81	チオ硫酸イオン	S <sub>2</sub> O <sub>3</sub> <sup>2-</sup>	0.2	0.00	0.00
アルミニウムイオン	Al <sup>3+</sup>				硫酸イオン	SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup>	35.1	0.73	3.51
マンガンイオン	Mn <sup>2+</sup>				炭酸水素イオン	HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup>	177.2	2.90	13.94
第一鉄イオン	Fe <sup>2+</sup>				炭酸イオン	CO <sub>3</sub> <sup>2-</sup>	12.0	0.40	1.92
第二鉄イオン	Fe <sup>3+</sup>								
アンモニウムイオン	NH <sub>4</sub> <sup>+</sup>	0.6	0.03	0.14					
計		477.9	21.01	100.	計		818.3	20.81	100.

(ハ) 遊離成分

非 解 離 成 分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)	非解離成分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
メタ珪酸	H <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub>	221.0			
メタ硼酸	HBO <sub>2</sub>	21.9			
計		242.9	計		

溶存物質 (ガス状のものを除く) 1.539 g/kg

溶 存 ガ ス 成 分	ミリグラム (mg)	ミリモル (mmol)
遊離二酸化炭素	CO <sub>2</sub>	0.7
遊離硫化水素	H <sub>2</sub> S	0.0
計		0.7

成分総計 1.540 g/kg

(ニ) その他微量成分  
 カドミウム:検出せず、鉛:4.3 μg/kg、アルミニウム:0.039mg/kg、総ヒ素:検出せず、  
 マンガン:検出せず、第一鉄:検出せず、総水銀:検出せず、亜鉛:検出せず、銅:検出せず、  
 腐食質:検出せず。

6 泉 質 : ナトリウム-塩化物温泉 (低張性弱アルカリ性高温泉)

7 禁忌症、適応症 : 「温泉分析書別表」中5に記載する。

平成 25 年 8 月 7 日

登録分析機関 北海道第12号  
 北海道苫小牧市日吉町2丁目3番9号  
 株式会社第一岸本臨床検査センター 苫小牧本社

# 温 泉 分 析 書 別 表

1	源 泉 名	： 3 号 井
2	源 泉 所 在 地	： 北海道白老郡白老町竹浦181番地619
3	温 泉 分 析 申 請 者	： 白老郡白老町竹浦181番地618 <div style="text-align: right; margin-top: 5px;">一般社団法人クラウン温泉管理団体 代表 菊地 由太</div>
4	泉 質	： ナトリウム-塩化物温泉 (弱アルカリ性低張性高温泉) (旧泉質名：弱食塩泉)
5	療養泉分類の泉質に基づく禁忌症、適応症等は次のとおりである。	
浴 用	禁 忌 症	急性疾患 (特に熱のある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、腎不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般に病勢進行中の疾患、妊娠中 (特に初期と末期)。
	適 応 症	神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、疲労回復、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、健康増進、虚弱児童、慢性皮膚病、慢性婦人病、きりきず、やけど。
飲 用	禁 忌 症	腎臓病、高血圧症、その他一般にむくみのあるもの。
	適 応 症	慢性消化器病、慢性便秘。
浴用、飲用の 一般的注意事項		<p>1 入浴の方法及び注意</p> <p>(1) 熱い温泉に急に入ると、めまい等を起こすことがあるので十分注意をすること。</p> <p>(2) 入浴時間は入浴温度により異なるが、初めは3分ないし10分位とし、なれるにしたがって延長してもよい。</p> <p>(3) 入浴中は運動浴の場合は別にして、一般には安静を守ること。</p> <p>(4) 入浴後は湯冷めに注意して一定時間の安静を守ること。</p> <p>(5) 高度の動脈硬化症、高血圧症及び心臓病の患者は原則として、高温浴 (42℃以上) を禁忌とする。</p> <p>(6) 入浴後は身体に付着した温泉成分を水で洗い流さないのがよい。ただし、「湯ただれ」を起こし易い人は逆に浴後真水で身体を洗うか、温泉成分をふき取るのがよい。</p> <p>(7) 食事の直前、直後の入浴は避けることが望ましい。</p> <p>(8) 飲酒しての入浴は特に注意すること。</p> <p>(9) その他</p> <p>2 飲用の方法及び注意</p> <p>(1) 飲用の1回量は一般に100mlないし200ml程度とし、その1日量はおおむね200mlないし1,000mlまでとする。</p> <p>(2) 一般には食前30分ないし1時間がよい。</p> <p>(3) 夕食後から就寝前の飲用はなるべく避けること。</p> <p>(4) その他</p> <p>◎ 温泉療養に際しては、医師の指導を受けることが望ましい</p> <p>(注) この別表は、温泉法第14条による掲示に必要な参考資料となるものである。</p>
平成 25 年 8 月 9 日		
		決定者 北海道立衛生研究所長

